

2020

5月
vol.43

そらとつちとみどりの会話

NOSAI

かがわ

作業機付トラクタ
公道走行 可能に!



公道走行 可能に！

公道走行できるトラクタの条件

農耕トラクタに直接装着し、持ち上げて走行するタイプの作業機が対象です。

後方装着(例)



ウイングハロー(折りたたんだ状態が条件です)



トラクタ装着型ブームスプレイヤー プラウ



施肥播種機 畑塗機



フロントローダー付トラクタ

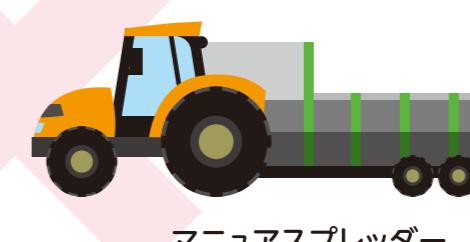


ブロードキャスター

けん引タイプの作業機では、別の基準があり、けん引免許が必要となる場合があります。



ロールベーラー



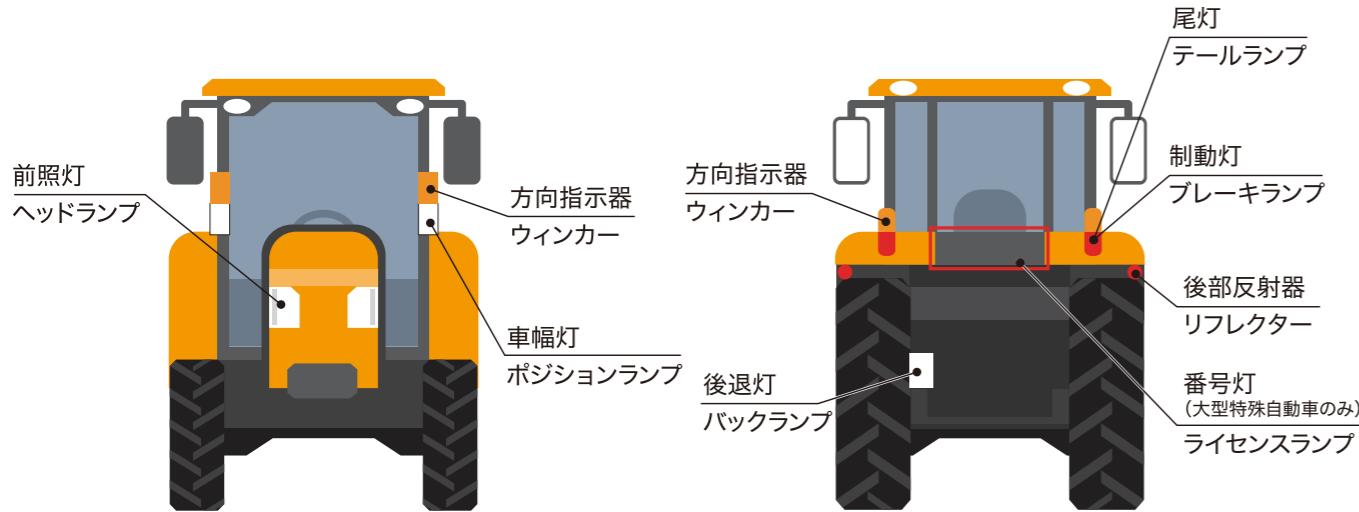
マニュアスプレッダー

農耕トラクタに、ロータリーなど作業機を装着した状態での公道走行が、令和元年度から可能になっています。ただし、次に示した、灯火器類、作業機の幅、最高速度、運転免許などの一定条件を満たす必要があります。

灯火器類

- ① 方向指示器や後部反射器、前照灯などが、他の交通機関から確認できること。

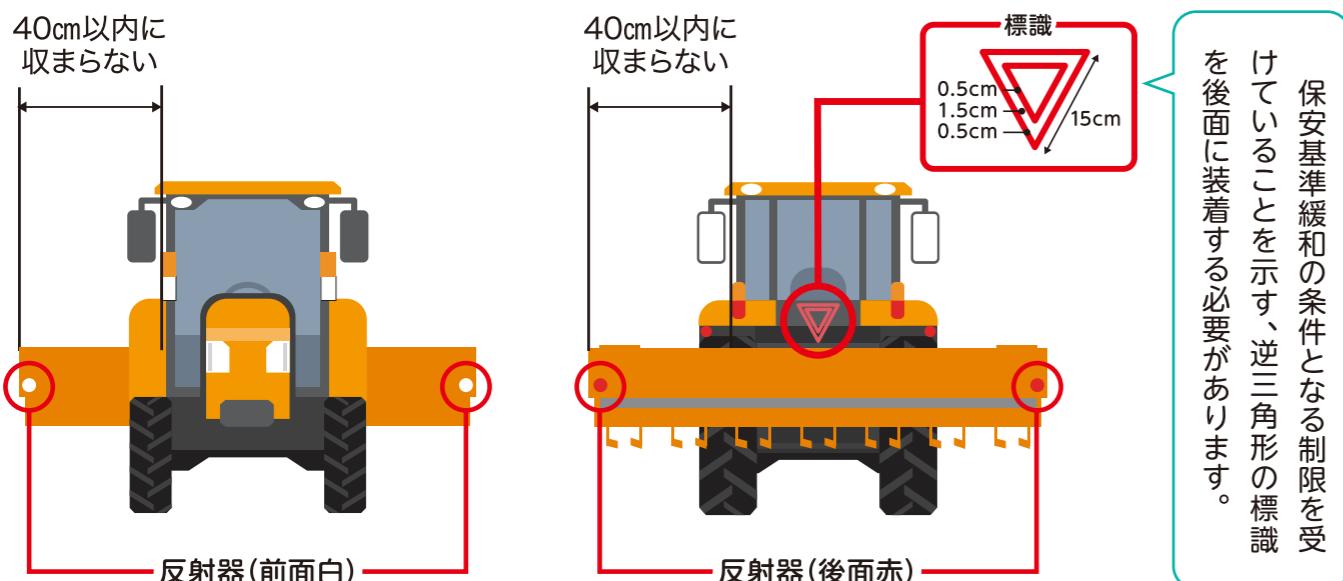
灯火装置



付いていない、または確認できない場合は、所定の位置に別途設置する必要があります。

長さ4.7m以下、幅1.7m以下、高さ2.0m以下で、最高速度が15km/h以下の中耕用トラクタは、車幅灯、尾灯、制動灯、後退灯の取付義務はなく、作業機を装着した場合でも設置の必要はありません。

- ② 確認できる場合でも、取付位置が最外側(農作業機の端)から40cmを超える場合は、幅を誤認されないよう作業機の両端に反射器(前面白色、後面赤色)を設置しなければなりません。



損害防止事業

農家経営を支援します

農作物などの被害の軽減と、農家経営の安定、地域農業の維持振興を目的に、毎年、損害防止活動に取り組んでいます。今年度も引き続き支援しますので、ぜひご活用ください。

▶ 獣害防護器具購入助成

- ・電気柵などの設置助成
- ・ネットなどの設置助成
- ・金網柵などの設置助成
- ・地域で鳥獣害防止対策に取り組む場合の助成

▶ 捕獲用箱わな・電子防鳥器購入助成

助成台数は、組合員当たり2台以内です。

▶ わな猟、第一種銃猟狩猟者登録経費助成

わな猟と第一種銃猟狩猟者登録時にかかる狩猟税を助成します。(ただし、有害鳥獣捕獲許可登録者に限ります。)

上記三つの助成対象者は、農作物、家畜、果樹、畑作物、園芸施設共済、収入保険加入者とのご家族です。加入している農地、園地の鳥獣被害を防止することが基本です。

それぞれ交付条件、補助金限度額が異なります。また、獣害防護器具等の購入助成を受ける場合は、購入前に助成申請書の提出が必要です。

▶ 削蹄奨励金の交付

家畜共済加入者で、削蹄をされた方が対象です。

▶ 飼養管理指導の実施

病気の発生状況や家畜の血液検査などの結果から、獣医師が飼養管理の助言をします。

▶ 損害防止器具の無料貸し出し

自走式動力噴霧器セットなど

詳しくは各支所にお問い合わせください。

走行要件まとめ

	トラクタ	公道走行は	免許
1	幅1.7m以下 長さ4.7m以下 高さ2.0m以下	灯火器類を整備 (3ページ参照)	小型特殊 普通
2	幅1.7m超 長さ4.7m超 高さ2.0m超	1の条件に加え、左側に サイドミラーが必要	大型特殊
3	幅2.5m超	1、2の条件に加え、道路 管理者の通行許可が必要	

*最高速度が15km/h超仕様のトラクタ公道走行には、大型特殊免許が必要です。



農耕用特殊
自動車は自賠責
保険に加入できな
いため、上乗せ保険に
加入しましょう。農機具
本体は農機具
共済で!

なお、基準緩和に関して、詳
くはお近くの農機販売店や、地方
運輸局、地方農政局、一般社団法
人日本農業機械工業会にご確認
ください。



連絡先(お問い合わせ)

東部支所
☎0879-43-4121

中讃支所
☎0877-46-1211

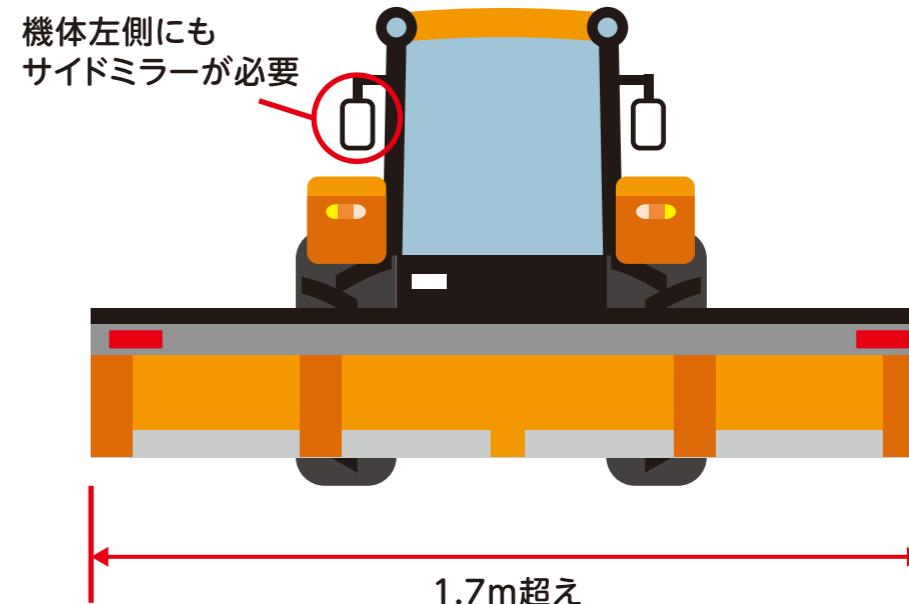
高松支所
☎087-888-1146

仲多度支所
☎0877-62-5970

小豆支所
☎0879-62-0694

三豊支所
☎0875-25-2482

車幅

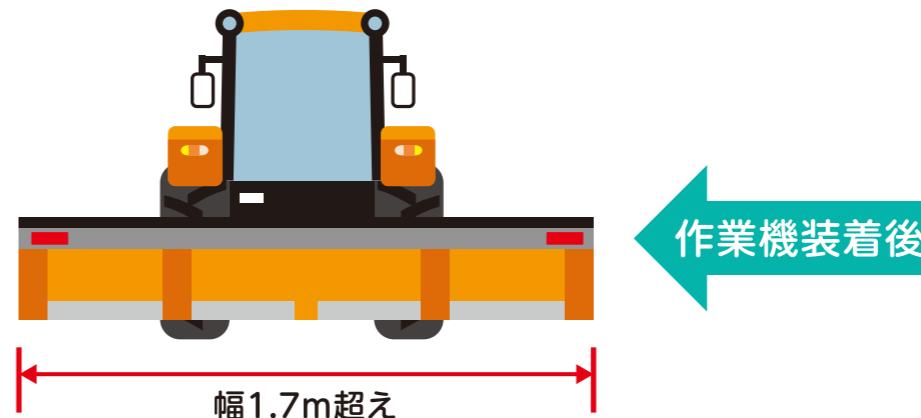


車幅1.7mを超える場合、機体左側にもサイドミラーが必要になります。

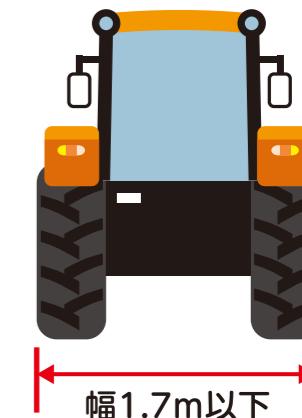
2.5mを超える場合は、さらに道路管理者*に特殊車両通行許可を得る必要があります。

*国道:地方整備局 県道:県 市町村道:市町村

免許



大型特殊免許で運転可能



小型特殊・普通免許で運転可能

トラクタに作業機を装着した状態で、長さ4.7m以下、幅1.7m以下、高さ2.0m以下(安全キャブや安全フレームの高さ2.8m以下)、最高速度15km/h以下という条件を超える場合は、排気量に関係なく大型特殊免許が必要になります。

ナンバープレート

公道走行には必ず必要です。

初収穫が楽しみ

善通寺市吉原町 大西 健司さん(28)



「土地選びは大変重要です。面積は1haまで拡大したい」と大西さん

キウイ農家として平成29年に就農した大西健司さんは、「初めて収穫できる今年の秋が大変楽しみです」と話す。香川オリジナルのキウイフルーツ品種『さぬきキウイっこ』『さぬきゴールド』『香緑』を60haの園地で栽培する。

就農のきっかけは、香川県立農業大学校の研修で、有限会社キウイバードコーポレーションの島田満沖代表取締役に出会ったこと。「島田さんの苦労話や栽培、販売戦術の話に感銘を受け、可能性を感じました」。

卒業後、同社での研修を経て独立。現在は、自作園地管理の傍らキウイバードグループの一員として、集荷や販売などの共同作業にも携わっている。

「毎日、樹体の成長を見るのが楽しいです。日頃の作業を怠らず、安定して収穫できるような経営を目指していきます」



自宅とハウスの距離は約2km



一日平均300パック、多い日には500パックを箱に詰める



「小豆島のいちご」で出荷する『女峰』



「丈夫な良い苗を作ることは品質・収量アップにつながります」と浩太郎さん

土庄町 森井 浩太郎さん(34)

土庄町 森井 浩太郎さん(34)

*スマート農業に取り組み、品質向上を実現させた。「ハウスに居なくとも、スマートフォンにリアルタイムでハウス内の環境が送られてくるため詳細に把握でき、作業効率は改善されました」

両親がイチゴ栽培を始めたのは33年前。「小さい時から農業を目にしていました」と、25年に就農した浩太郎さん。栽培している品種は『女峰』で、小豆島産イチゴとして全量JHAで出荷している。作業は母とパート従業員の3人で行う。



携帯アプリの月額利用料は1,000円ほど

活用するのは、ハウス内の温度、湿度、二酸化炭素濃度を管理する携帯アプリ。数字の動きを見ながら、理想的な生育環境数値にもついていき、収量、品質アップにつなげている。10ルアーハイ当り収量、売り上げとともに小豆島イチゴ部会でトップの成績を収め、同部会が主催する30年度表彰では最優秀賞を受賞した。

同部会員の藤原正善さん(44)は「森井さんは部会員では一番若手で、チャレンジ精神旺盛。今まで部会が考えもつかなかつた方法で、収量重視の栽培

技術を取り入れながら、時代に即したイチゴ栽培を開拓していく」と願う。浩太郎さんは「親たちが築いてきた土台に新しい技術を取り入れながら、時代に即したイチゴ栽培を開拓していく」と話す。

母の君江さん(61)は「ピーチ時には33戸のイチゴ農家がいましたが、今は27戸にまで減っています。息子ら若い世代にイチゴ産地を引き継いでいくよう、新規就農者が参入しやすい環境を部会に整備していただきたい」と願う。

年齢層が高まっていますが、それでも新規就農者が参入しやすい環境を部会に整備していただきたい」と願う。浩太郎さんは「親たちが築いてきた土台に新しい技術を取り入れながら、時代に即したイチゴ栽培を開拓していく」と話す。

猫とともに生きる



家中、猫グッズでいっぱい

「猫たちが遊んでいる姿に癒やされています」と話すのは福田章造さん。部屋の高所にはキャットウォークとハウスを設置するなど、猫がのびのびと暮らせる工夫を随所に凝らす。

部屋の内装やデザインは奥さんのアイデアを取り入れ、章造さんが手作り。過去、雑誌にも取り上げられ、時の人として注目を浴びた。「猫好きのネットワークが近所にも広がり、会えば猫の話で盛り上がっています。猫に人生を豊かにしてもらっています」。

さぬき市長尾 十河 美鈴さん(61) 在宅の介護ヘルパーから農業に転職して10年になる十河美鈴さん。イチゴ20ルアーハイと水稻40ルアーハイを、夫と義父の3人で栽培している。

「イチゴ作りは知れば知るほど奥が深い。同じ生育環境にはならないので、毎年が1年生です」。土耕栽培の場合、高設栽培より収穫期間は短く、収穫量も少ないが、「ここ」のイチゴじやな栽培している。



「イチゴは苗作りから。どうすれば収穫量を増やせるか、日々勉強中です」

“おいしい”の言葉が励み

「いと家族が食べない」という根強いファンの言葉に支えられている。

「夫婦でたくさん会話をしながら、良い品質のイチゴを届けていきます」

*スマート農業とは、ロボット技術や情報通信技術を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する等を推進している新たな農業のこと。

を打ち出して優秀な実績をあげ、部会に新しい風を起こしてくれました」と、高く評価する。

NOSAI クイズ ?!

たくさんのご応募
お待ちしています。

今月のプレゼント



正解者の中から抽選で6名の方に、近藤さんと友時さん(綾川町)が栽培する「讃岐完熟マンゴー」2個入りをお届けします。
樹上でじっくり完熟させた逸品です。たくさんのご応募お待ちしています。
※マンゴーはウルシ科植物のため、漆かぶれをおこしやすい体质の方はご注意ください。

NOSAIかがわ43号からの問題です。○に当てはまる言葉をお答えください。

Q 農耕トラクタに作業機を取り付け
公道走行する場合、トラクタの幅が
1.7㍍を超えると必要になる免許は?

郵便はがきに、
①クイズの答え②郵便番号③住所
④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥電話番号
⑦NOSAIや広報紙への意見、感想、質問
⑧身近な情報
などを記入のうえ、ご応募ください。
※応募によって得られた個人情報は、賞品の発送と今後の広報紙作成の参考意見とする以外の目的に利用しません。

第41号
当選者
発表

答え コンプライアンス

《当選者》もち麦500gをお届けしました。

滝信吾さん、中村雅明さん(以上東かがわ市)、石川一枝さん(さぬき市)、多田富美代さん(三木町)、中村豊子さん、高松泰男さん、新開悦子さん、小笠原由美子さん(以上高松市)、八木清文さん(小豆島町)、上乃紀子さん、増田滋子さん(以上坂出市)、大熊衛さん(綾川町)、村山雅美さん、三木和子さん、西浦真由美さん、沼野雅広さん(以上丸亀市)、村井静代さん(まんのう町)、大森恵子さん(琴平町)、安藤昌美さん(多度津町)、大西高光さん、宮武須美子さん、関照代さん、一葉ミクニさん(以上三豊市)、荻田光子さん(観音寺市)

●「原木育の風味を届けたい」と、若い人が引き継ぎとしているのを見て、とてもうれしくなりました。頑張る姿に元気がもらえます。(小豆島町 女性 63歳)

前号を見てのご意見

●「さぬきマドンナ」毎回見ています。香川って本当に素敵なお人たちが多いですね。(観音寺市 女性 72歳)

A ○○○○ 免許

*ヒントは4ページ

応募の宛先

〒761-8083 高松市三名町東原5番地6
香川県農業共済組合 NOSAIクイズ係

応募締め切り

令和2年6月19日(金) 消印有効

当選者発表

令和2年9月発行予定の45号で発表

読者の声

地域農業の中で、重要な役割を担う青年層が組織するNOSAI
香川青年部では、随時、新入部員を募集しています。県内6支所それぞれで活動し、女性農業者の参加も増えてきました。
活動を通じて会員相互の交流の輪を広げ、香川の農業を盛り上げませんか。詳しくは、NOSAI各支所までお問い合わせください。

さぬきマドンナ SANUKI MADONNA

高松市 宮武 茗さん(20)

観音寺市大野原町の中村努(42)さんは、農家の6代目として、農業の伝統を大切に守る一人です。幼いころからの夢「農業者」を実現させるため、平成18年に就農しました。妻と両親、技能実習生2人で、水稻3・5㌶とレタス3㌶、ネギ1㌶の他、キャベツ50㌃、タマネギ20㌃を栽培しています。「野菜の4品目は、經營を維持するためにはかかせません」。

肥培管理に気をつけ、土づくりでは、根がよく張るように試行錯誤し、土壤改良に励んでいます。特に病害虫防除は、適切な時期に、早朝か日没後の虫が活動する時間帯を狙つて入

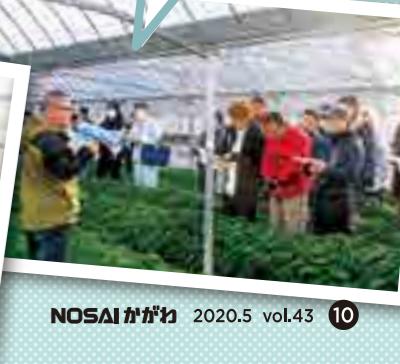
念に行い、駆除します。

周年で栽培し、年間15㌧ほど出荷するネギは、「中村さんの野菜でなければ」と注文が入り、親戚や市内の料理飲食店にも卸します。母の恵美子さん(69)は「今年のネギやレタスは甘くておいしく、自分で食べてみてもこの農業を守ることにつなげたい」と、共済部長とともに、損害評価会委員を4年以上務めています。



「食べて喜んでもらうことを思ながら作業をしています」とネギの選別をする中村さん

一緒に活動しませんか? 青年部 新入部員 募集中





おやつ・おかずにピッタリ 空豆のコロコロコロッケ



今回の食材



植物性タンパク質や、食べたものをエネルギーに変えるビタミンB群、皮には食物繊維やポリフェノールが豊富なので、むかずに食べましょう。



材料(4人分)

- ソラマメ 30粒程度
- ジャガイモ(中) 5個
- モッツァレラチーズ 15個(一口サイズ)
- ツナ缶 70g
- マヨネーズ 50g
- 塩 適量
- コンソメ(キューブ) 1個
- 薄力粉、溶き卵、 各適量
パン粉、油

作り方



ジャガイモを一口大に切る。コンソメとひたるくらいの水を入れた鍋で火が通るまでゆで、水けを切ってつぶす。



ソラマメをさやから取り出し、黒い部分の反対側に切り込みを入れる。沸騰した湯にしつかり塩を加え、3分ほどゆでる。



①にマヨネーズ、汁を切ったツナ、②を入れて混ぜ、等分に分ける。中央にチーズを入れて丸め、薄力粉、卵、パン粉をつける。



熱した油で、きつね色になるまで揚げる。

料理紹介者

(株)農業工房 かべっこ
むぐるま あや
六車 亜弥さん



ツイッターやってます！

季節の話題や農業共済事業などを発信していますので、フォローお願いします！！



@nos_kag

発行 香川県農業共済組合

編集 総務部企画情報課

〒761-8083 高松市三名町東原5番地6

TEL087-888-2121 FAX087-888-3031

ホームページアドレス

<http://www.nosai-kagawa.jp>



発行日:令和2年5月1日